Motorola Moto Z Play スクリーンの交換

このガイドを使用して、スクリーン/デジタイザーユニットを交換して、Motorola Moto...

作成者: Jeff Suovanen

はじめに

このガイドを使用して、スクリーン/デジタイザーユニットを交換して、Motorola Moto ZPlayのスクリーンを交換します。 交換用のスクリーンアセンブリには、通常、指紋センサーやフロントカメラフラッシュが含まれていません。 新しいパーツに、スクリーン/デジタイザーを移植しない場合は、古いスクリーンから新しいスクリーンに移す必要があります。

作業を始める前に、Rescue and Smart Assistantアプリをダウンロードしてデバイスをバックアップし、問題がソフトウェアまたはハードウェアに関連しているかを診断してください。

ご注意: ディスプレイを固定している強力な接着剤や、ツールを挿入できる最小限のスペース、および作業に必要な高熱のために、ディスプレイを取り外す作業中、アクシデントでディスプレイを損傷する可能性が高くなります。新しいディスプレイに交換する場合は、心配する必要はありませんが、ディスプレイを再利用する場合は、すべての警告に注意し、慎重に作業してください。

ツール:

- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- スパッジャー (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)
- iFixit開口ツール (1)
- iOpener (1)
- ピンセット (1)
- イソプロピルアルコール (1)

部品:

- Moto Z Play Screen - Genuine (1)

手順 1 — ディスプレイアセンブリ

⚠ 作業を始める前に、デバイスの電源を切ります。

- 解体前にバッテリーを放電してください。バッテリーが充電されてオーバーヒートしてしまうと、危険な熱を伴うアクシデントが発生することがあります。
- ディスプレイが飛散している場合、怪我を防止するために、透明な梱包テープをガラス表面に貼って保護してください。

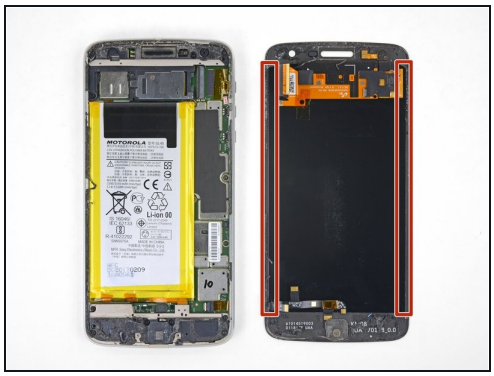
手順 2

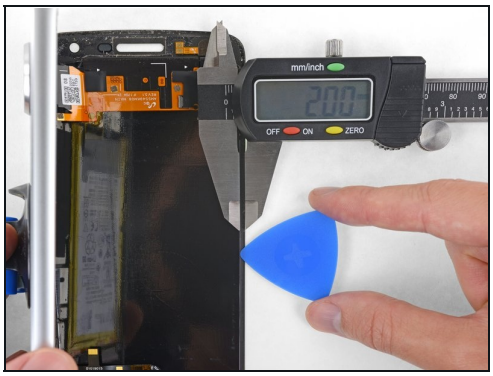
- iOpenerを準備して、デバイス前面の左端に沿って約2分間、わずかに熱くなって触れない程度まで加熱します。 これにより、ディスプレイを固定している接着剤が柔らかくなります。

ⓘ デバイスを十分に温めるには、iOpenerを複数回に渡り再加熱してデバイス上に乗せてください。 過熱を避けるために、iOpenerの使用方法を参照してください。

⚠ ヘアドライヤー、ヒートガン、またはホットプレートを使用することもできます。デバイスを過熱させないようにご注意ください。ディスプレイと内蔵バッテリーはどちらも熱による損傷を受けやすいためです。

手順 3





ⓘ 次の手順では、ディスプレイアセンブリをMoto Z Playのシャーシから分離します。

- 参考として、デバイスから取り外した後のディスプレイアセンブリの背面画像(右)と取り外し前の画像を参照してください(左)。

- ディスプレイアセンブリを再利用する場合は、デバイス横のエッジ部分に注意してください。 この部分を接着剤でスライスするときは、ツールを2 mm以上挿入しないでください。 ツールがディスプレイパネルに接触して損傷する可能性があります。

- トランプの使用は、ディスプレイパネルを損傷する可能性が低いためより安全ですが、はるかに時間がかかります。 トランプのような柔らかい紙のカードは、ディスプレイを再利用したい場合には最適なツールです。

手順 4

- 吸盤カップをディスプレイの左端中央付近に取り付けます。

- フロントパネルとリアケースの間にわずかな隙間を作るために、しっかりとした一定の力で吸盤カップを引き上げます。

  ⓘ スクリーンにひびが入っていると、吸盤が固着しないことがあります。 強力なガムテープで持ち上げるか、吸盤カップにボンドを付けて引き上げて、先の手順に進むことができます。

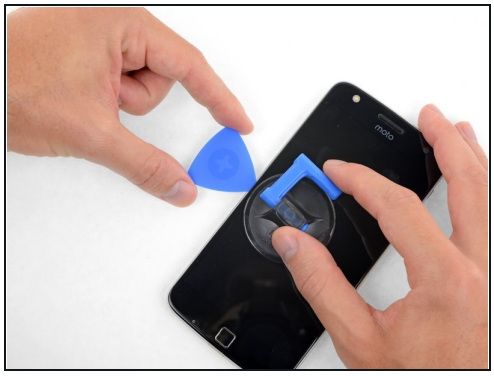
- この作業では、相当な力が必要かもしれません。ただし、ツールを差し込むだけのわずかな隙間を作るだけです。

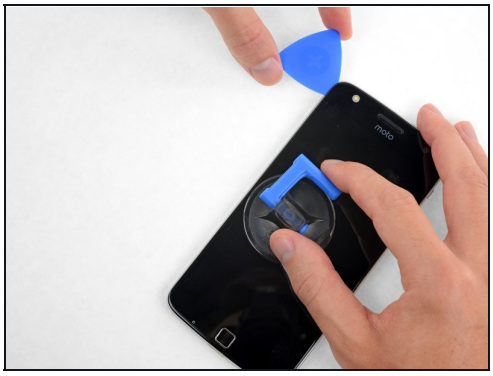
- 作業がうまくいかない場合は、さらに熱を加えて接着剤を柔らかくしてから、作業を再開してください。 接着剤はすぐに冷却されるので、繰り返し加熱する必要があります。

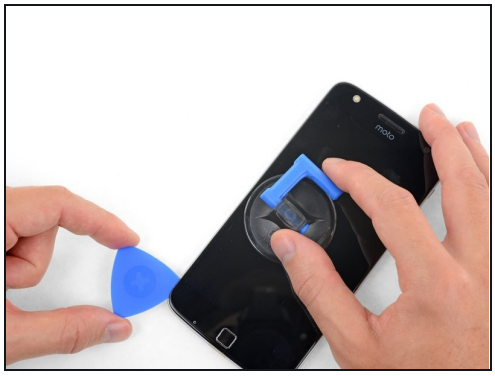
手順 5

- ディスプレイ下に生じた隙間に開口ピック(もしくはトランプカード)を差し込みます。

手順 6







- 開口ツールをデバイスの左端に沿ってスライドさせて、ディスプレイを固定している接着剤を切開します。

手順 7

- ディスプレイ下側端のデバイス前面を温めて、固定された接着剤を柔らかくします。

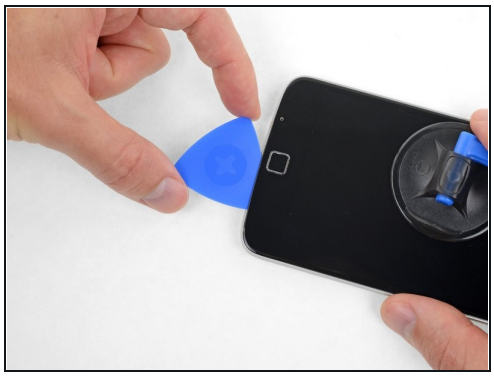
手順 8

- 指紋センサーにダメージを与えないように注意しながら、下側ベゼルの下に固定された接着剤を切開します。

- 開口ツールをスライドさせながら指紋センサー下端を越えて、反対側まで進みます。 センサーの真下をこじ開けないでください。

⚠ ディスプレイを再利用する場合は、ディスプレイパネルをスライスしたり、ダメージを与えないようご注意ください。 この画像を参考にして、ディスプレイパネルを避けながら(赤でハイライトされている)接着剤エリアを確認してください。

手順 9



- 下側ベゼルの残りに留められた接着剤を続けて切開します。

手順 10

- ディスプレイの右側端に固定された接着剤を柔らかくするために温めます。

手順 11

- ディスプレイを固定している接着剤を切開するため、デバイス右側を開口ツールでスライドします。

手順 12

- ディスプレイと上部端の間の接着剤を柔らかくするため、温めます。

手順 13

- 開口ツールをデバイス右上角に挿入し、ベゼル上部の下にスライドさせて接着剤を剥がします。

  ⚠ ディスプレイパネルに触れるほどツールを挿入しないでください。

- 開口ツールが受話口のスピーカーの左端を通過するときに、**作業を止めてください。**

- このパーツにダメージを与えないように注意しながら、セルフィーカメラ用のフラッシュモジュール上部に開口ツールをスライドしてください。

手順 14

- もしディスプレイが固まっていたら、必要に応じて再度温め直し、接着剤を切開します。

- 左側端からディスプレイを持ち上げて、デバイスから解放します。

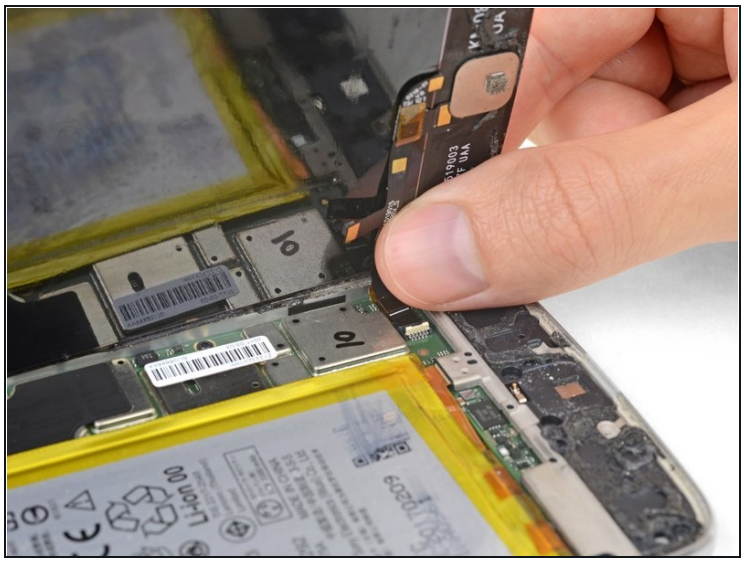
手順 15

- ディスプレイを開けたまま、スパッジャーの先端を使って、指紋センサーケーブルのZIFコネクタ上のロッキングタブを跳ね上げます。

手順 16

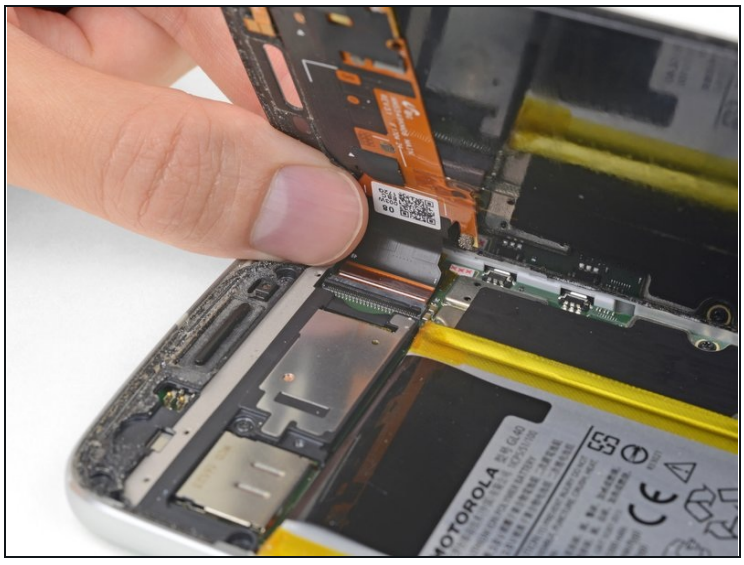
- デバイスの反対端にあるディスプレイケーブルコネクタ上のロッキングタブも、スパッジャーで跳ね上げます。

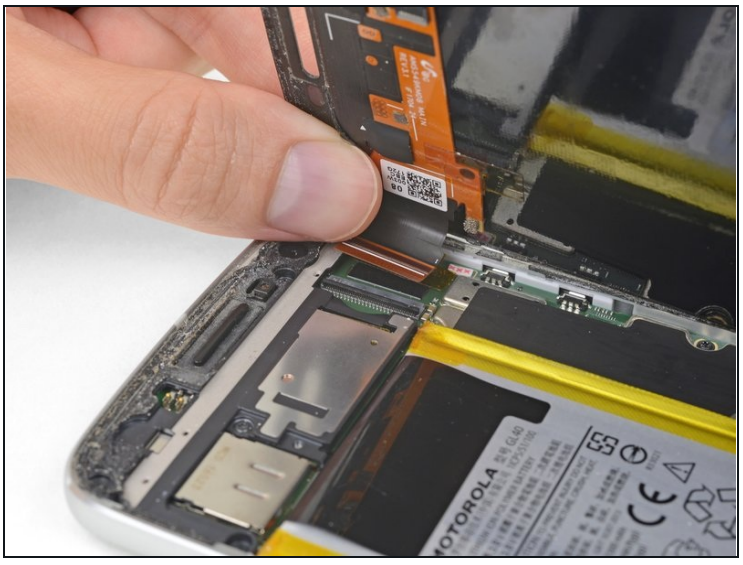
手順 17



- 指紋センサーケーブルを慎重に引っ張ってソケットから引き出し、マザーボードから外します。

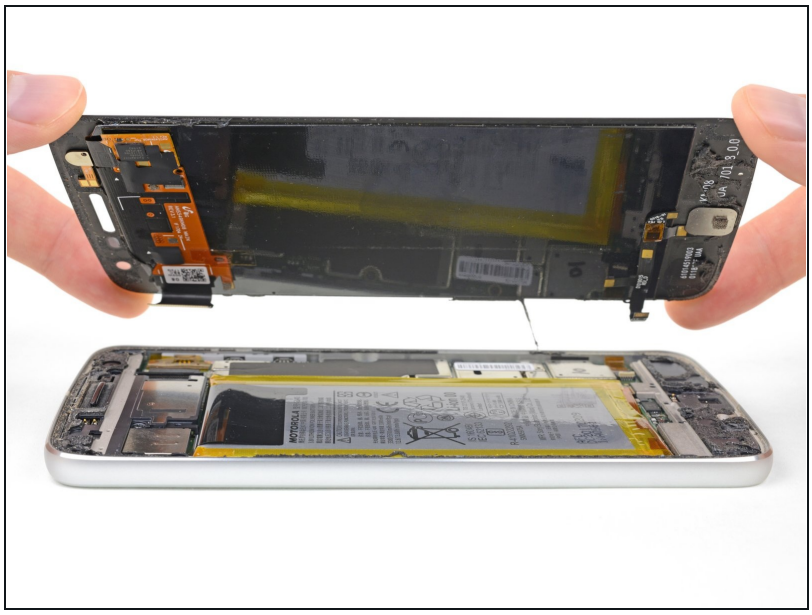
手順 18





- ディスプレイケーブルを慎重に引っ張り、マザーボードのソケットから引き出します。

手順 19



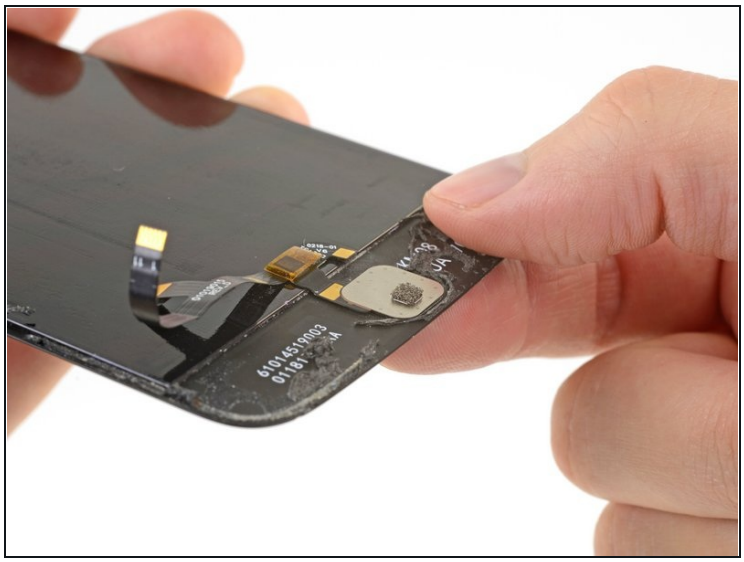
- ディスプレイアセンブリから取り出します。

手順 20 — ディスプレイコンポーネント

交換用ディスプレイにフラッシュアセンブリと指紋センサーが含まれていない場合は、次の手順を実行して、これらのコンポーネントを古いディスプレイから新しいディスプレイに移植します。

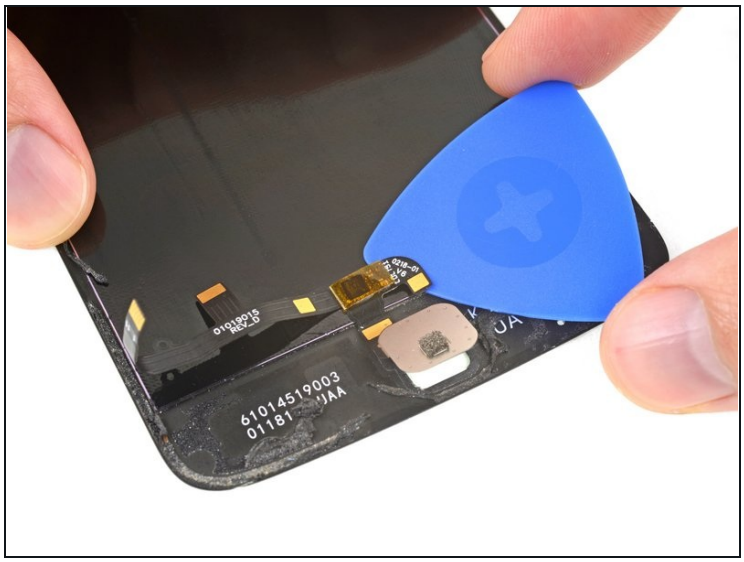
- 指紋センサーを固定している接着剤を柔らかくするために、古いディスプレイアセンブリのディスプレイの下のベゼル領域に2〜3分間熱を加えて温めます。

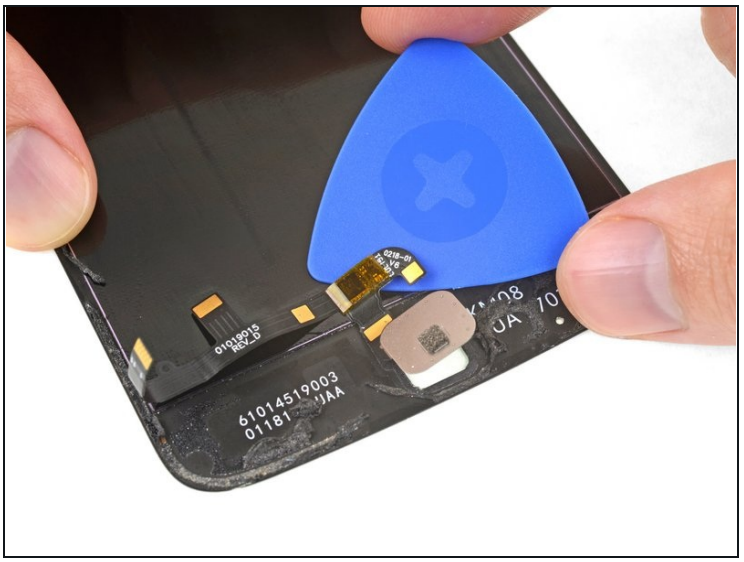
手順 21



- 指先で、指紋センサーの外側をディスプレイアセンブリから離れるまでしっかりと押し出します。

手順 22





- 開口ピックを指紋センサーのフレックスケーブルの下にスライドして差し込み、下に留められた接着剤を切開します。

⚠ フレックスケーブルを破損しないようにご注意ください。接着剤を柔らかくするには、さらに熱を当てて温めます。

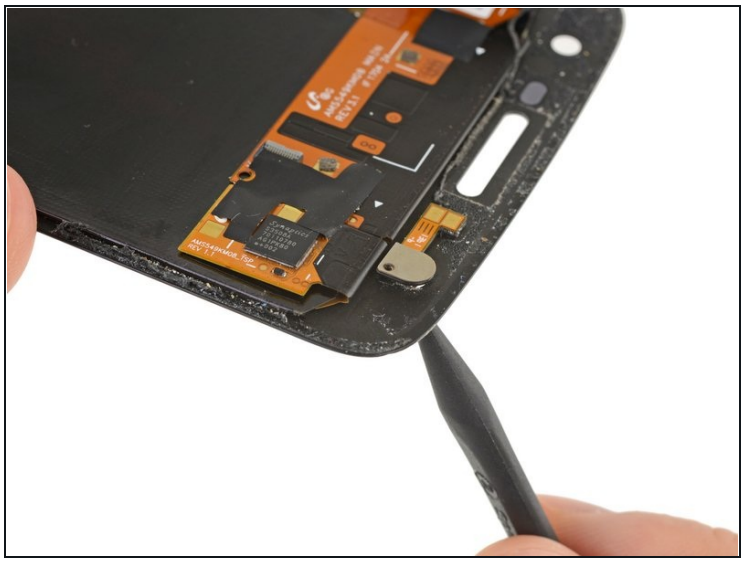
手順 23

- 古いディスプレイから指紋センサーを取り出して、傍に置きます。

手順 24

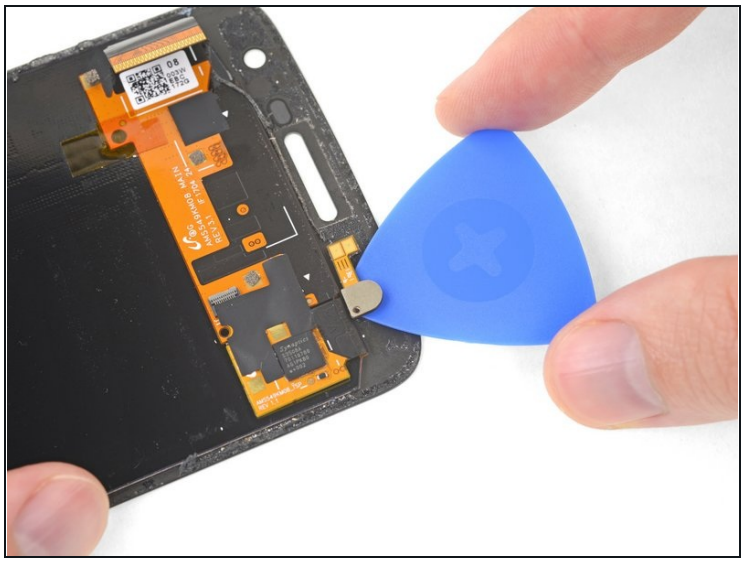
- ディスプレイアセンブリ上の上部ベゼルエリアに、熱を約2-3分間当てます。フロントカメラフラッシュを固定している接着剤を柔らかくします。

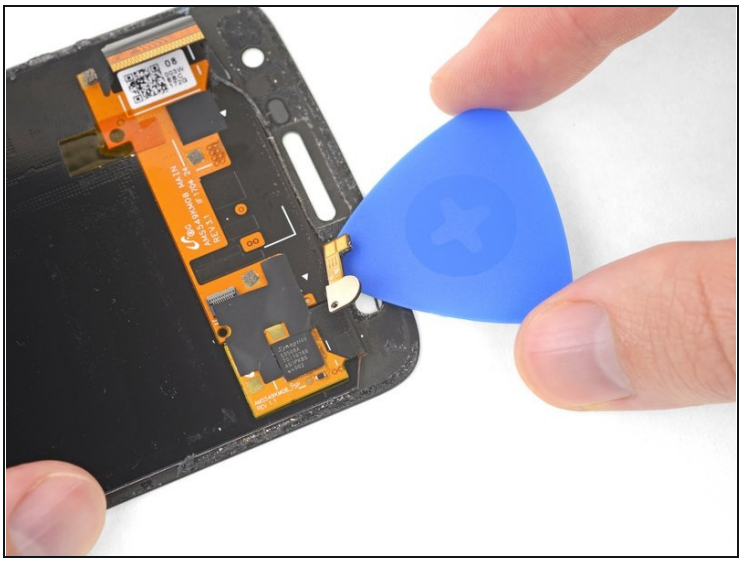
手順 25



- スパッジャーの先端を使って、ディスプレイアセンブリが外れるまで、外向きのカメラフラッシュを押し出します。

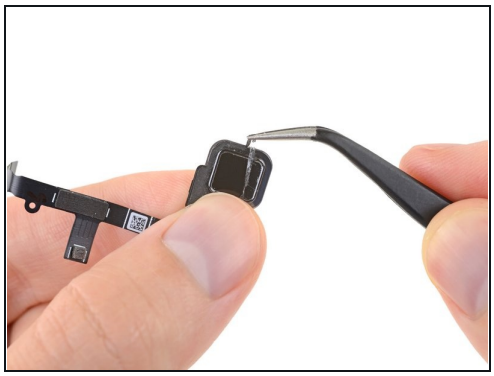
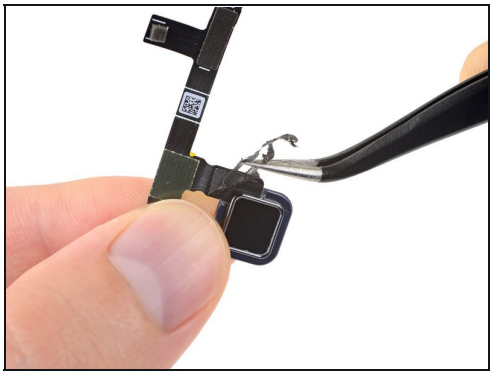
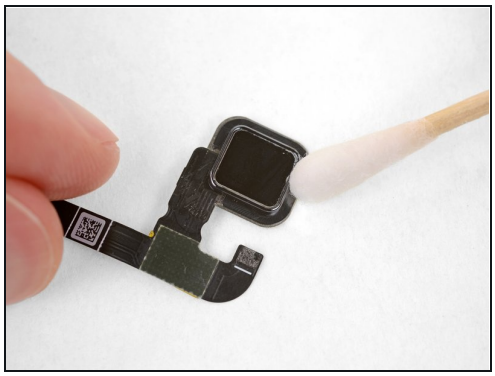
手順 26





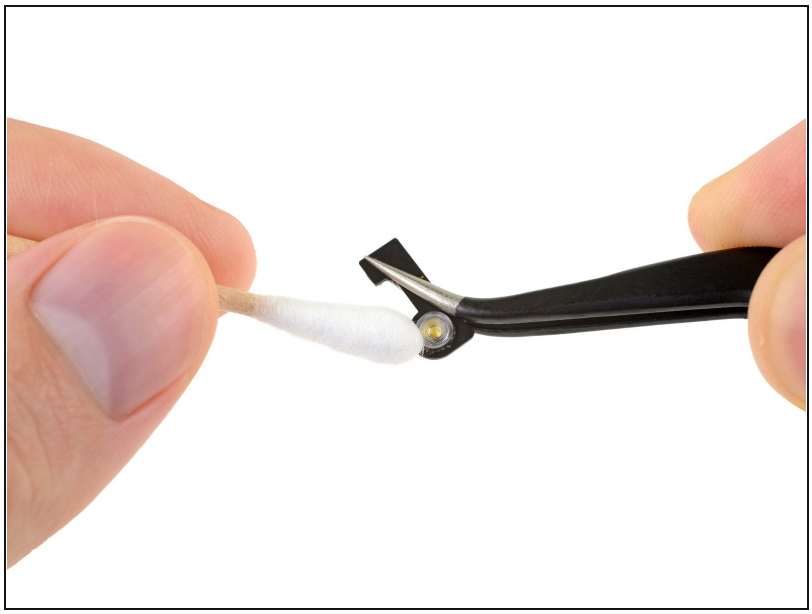
- 開口ピックをフラッシュフレックスケーブルの下にスライドして差し込み、慎重に接着剤を切開します。
- フロントカメラフラッシュを取り出して、傍に置きます。

手順 27

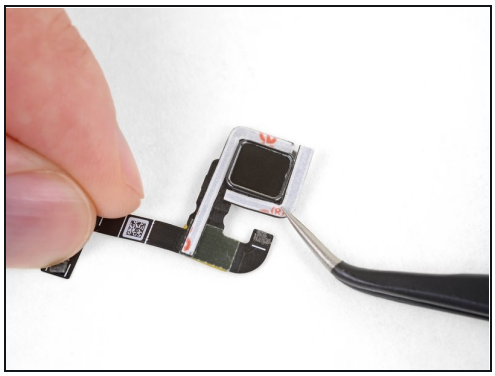
- 指紋センサーから古い接着剤の残りを慎重に剥がします。
- 一番良い方法は、イソプロピルアルコールを接着面に付けて綺麗に取り除き、新しい接着剤用の表面を準備してください。

手順 28



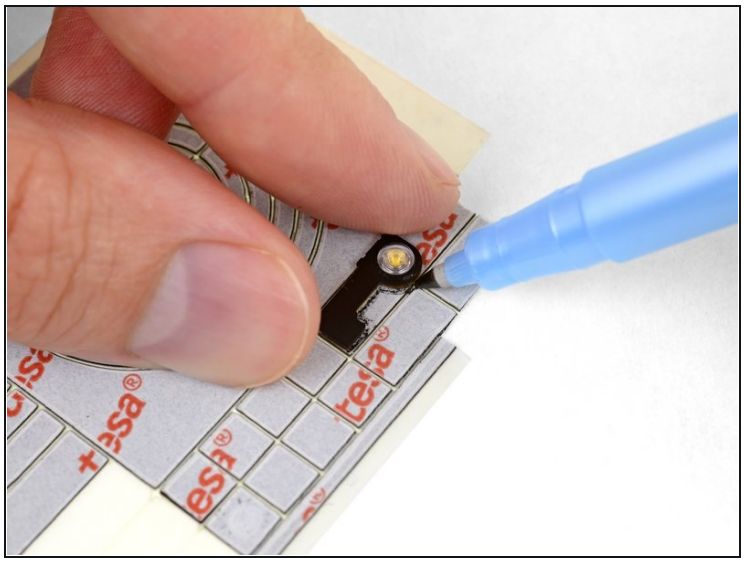
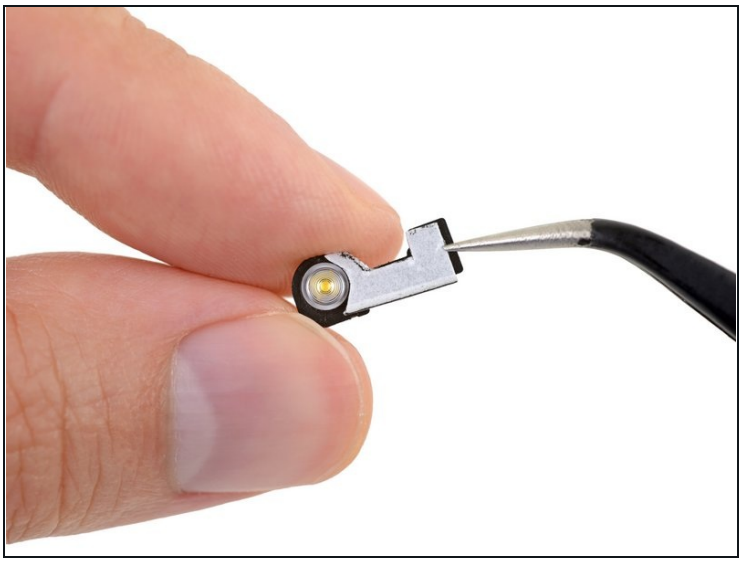
- フラッシュアセンブリから残りの接着剤を綺麗に取り除きます。イソプロピルアルコールを使用することもできます。

手順 29



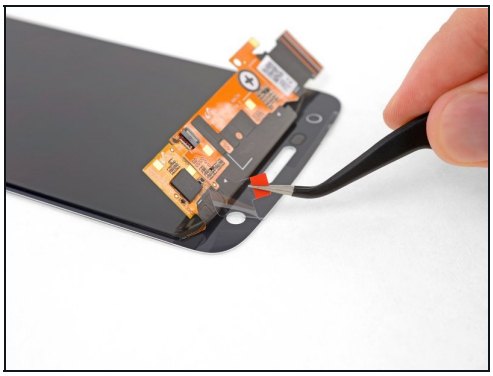
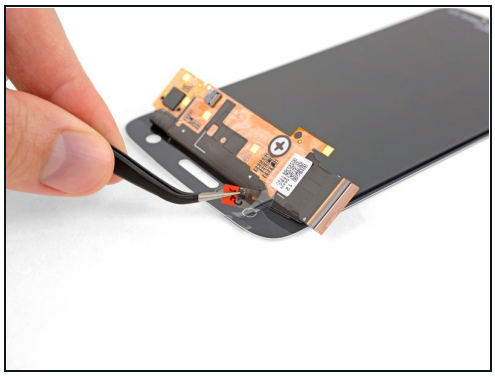
- L字型の両面テープを2つ準備して、画像のように指紋センサーの周辺にしっかりと貼ります。

手順 30

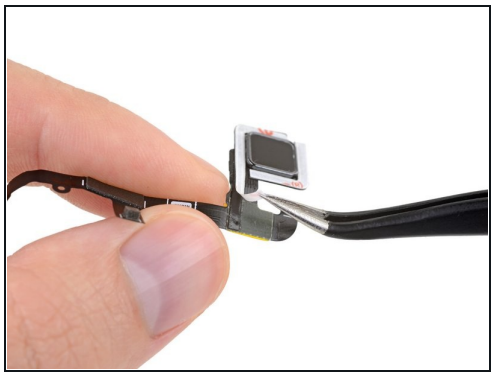
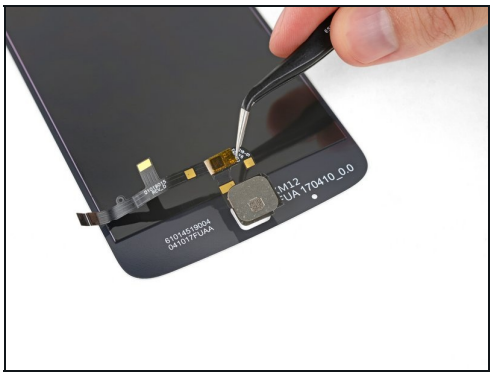
- フラッシュアセンブリとペン、マーカーを使って、両面テープ上にアセンブリの形状をトレースします。
- 正しいサイズと形状のテープをカットして、フロント向きフラッシュアセンブリの裏に貼ります。

手順 31

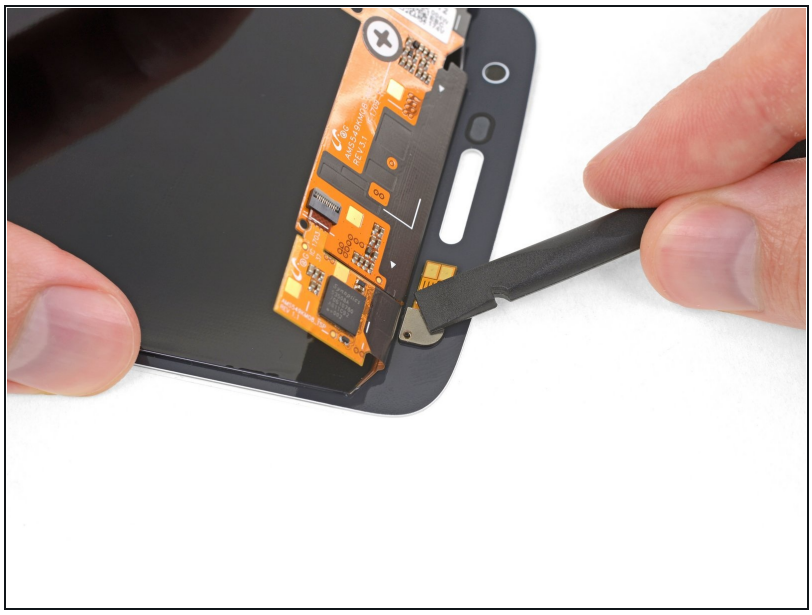
- 新ディスプレイアセンブリの裏面から、保護テープやフィルムを剥がします。

手順 32

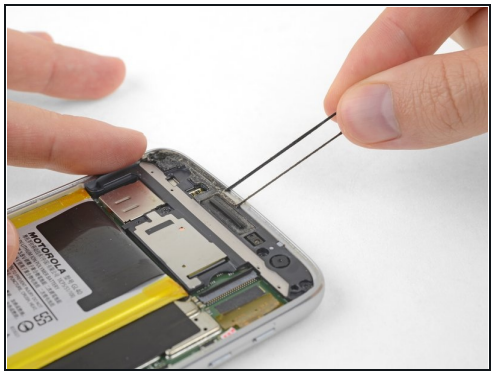
- 指紋センサー上の接着テープからライナーを剥がします。
- 新しいディスプレイを下向きに置き、指紋センサーを慎重に背面の所定の位置に下ろします。
- 指紋センサーの背面を数秒間しっかりと押して、接着剤を接着して所定の位置に固定します。

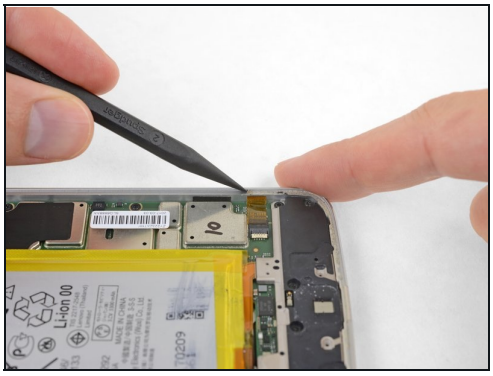
手順 33

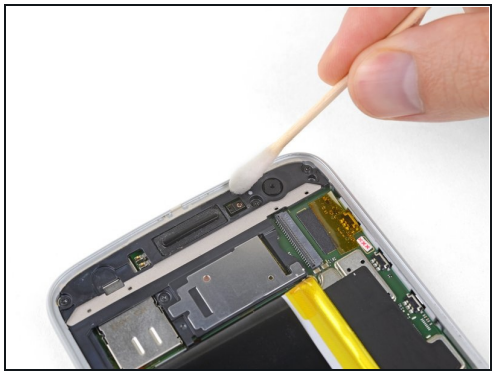


- フラッシュアセンブリの接着テープからライナーを剥がし、フラッシュを新しいディスプレイの背面の所定の位置に押し込みます。
  - フラッシュアセンブリをオリジナルの方向に取り付けてください。そうでない場合、背面のコッパーパッドがデバイスのスプリング接点と合わさらず、フラッシュが機能しません。

手順 34 — ディスプレイのインストール方法







- 古いディスプレイ用接着剤をデバイス本体から剥がします。
  - 現在使用中のディスプレイを再装着する場合は、古い接着剤も綺麗に取り除いてください。

- スパッジャーの先端を使って、残っている小さな接着剤を取り除きます。
  - アクシデントで、スパッジャーでバッテリーにダメージを与えないようくれぐれもご注意ください。

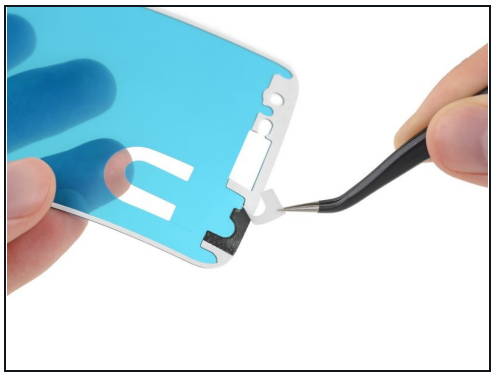
- 接着剤エリアの底をイソプロピルアルコールを使って綺麗に拭き取ると、新しい接着剤を塗布する準備ができ、接着力の強度が増します。

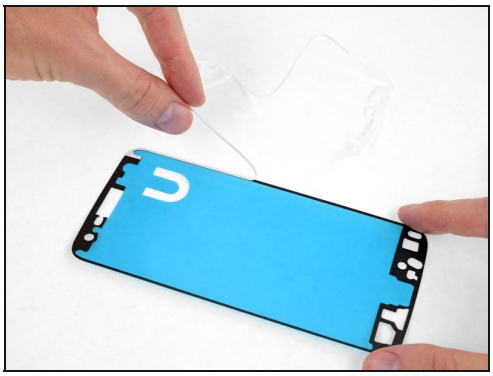
手順 35

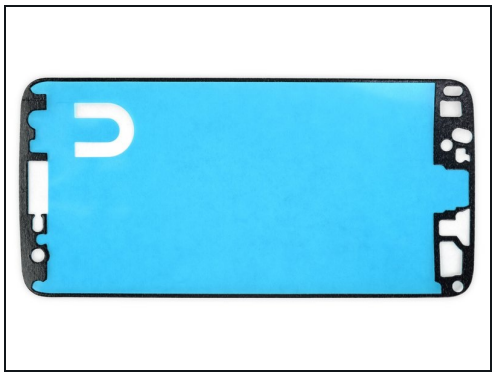
ディスプレイ用のプレカットされた接着シートは3層になっています。プラスチックライナー(通常、ブルー)で接着面が中央にあり(ブラック)、ワックスペーパーライナー(ホワイト)が上に重ねられています。

- お持ちの接着シートにペーパーライナーがついている場合は、剥がして取り外します。

手順 36







- ペーパーライナー全てを剥ぎ取り、片側の接着面を露出させます。

作業を続ける前に、接着シートを装着した様子は、3番目の画像のようになります。ご確認ください。

手順 37

- 露出した接着面を下に向けた状態で、接着シートを持ち、慎重にデバイス下端に合わせます。

⚠ 接着シートの方向が正しいことを確認してください。複数の穴のあるエッジが下端に、イヤピーススピーカーの長方形の切り欠きが上部に並んでいます。

- 正しい位置に揃えたら、残りの接着シートをデバイス上に下ろします。

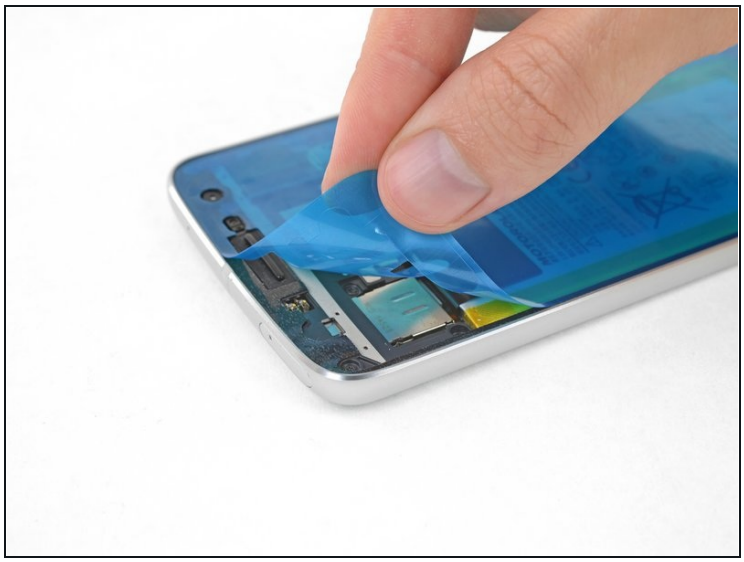
手順 38

- 接着シートをしっかりと所定の位置に押し込みます。

- スパッジャーの平面側先端を使って、手に届きにくい場所や角に沿ってシートを押さえます。

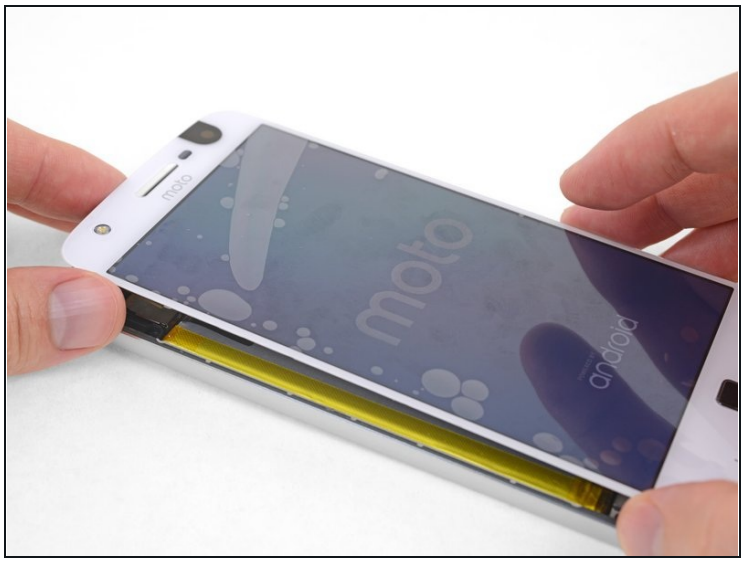
⚠ アクシデントでスパッジャーによるダメージをバッテリーに与えないようご注意ください。

手順 39



- プラスチックのライナー(ブルー)を剥がして、ディスプレイ側の接着面を露出させます。

手順 40



- ディスプレイを固定する前に、ディスプレイと指紋センサー用のフレックスケーブルを接続させて、デバイスの電源を入れてください。

- 修理が上手くいったか全ての機能を確認してから、ディスプレイを密封します。

シートを完全に挿入すると、各フレックスケーブル上にできる白いラインは、ケーブル両側上に付けられたマザーボード上の印と合わさるはずです。

⚠ デバイスの電源が入っている間は、ケーブルを取り外したり、挿入したり、調整しないでください。

ケーブルのインストールが難しい場合があります。 背面に留められたゴールドの接触部に触れないでください。油脂が付いてしまうと誤作動を引き起こすことがあります。 触れてしまった場合、イソプロピルアルコールで軽く拭いてください。

手順 41

- 修理結果を点検して完了したら、ディスプレイを所定の位置にしっかりと押し込み、画面からプラスチックライナーを外します。

ディスプレイ用接着剤がしっかりと接着するように、ディスプレイ周囲を温めて、30分間重い本の下にデバイスを上向きにして置きます。

この作業中、カメラバンプ上には何も置かないでください。不均等な圧力が原因で、正しく接着できなくなる場合があります。 カメラバンプ両側の下に薄い本を数枚置き、持ち上げて圧力を均等にかけてください。

---

e-wasteを処理する場合は、認可済みリサイクルセンターR2を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？ベーシックなトラブルシューティングのページを参照するか、このモデルのアンサーコミュニティに尋ねてみましょう。